

高信頼性ICタグ

オールメタルICタグ

高温に耐えるICタグ、放射線に耐えるICタグ、100年以上耐えるICタグは名称は異なりますが同じ部類のICタグと言ってよいと思います。特に産業に使われるICタグはこの耐えられるということがまず第一に検討すべき課題となります。

ICタグはICチップとアンテナへの実装により作成されます。ICチップはメモリ技術が大変重要で、高温、放射能、100年以上となるとかなり限られた選択となることを理解すべきと思います。

さて、アンテナへの実装ですが、ここでプラスチック系の材料は採用すべきではありません。周囲が金属でできていて溶接もできるといっても中身がプラスチックでは意味がありません。

プラスチックは放射能にアタックされます。高い放射能に被爆されると数年でプラスチックが変質していきます。ここは是非プラスチックを全く用いないオールメタルICタグを検討すべきと思います。